BEST AVAILABLE COPY

(19) B / 編集的 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-47161

(P2001 - 47161A)

(43)公開日 平成13年2月20日(2001.2.20)

(51) Int. Cl. 1

蘇別記号

ΡI

テーマコード(参考)

B 2 1 D 39/20

B 2 1 D 39/20

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (金 4 頁)

(21)出顯番号

特願平11-228876

(22)出願日 平成11年8月12日(1999.8.12)

(71)出願人 000003713

大同特殊網株式会社

受知県名古屋市中区第一丁目11番18号

(72)発明者 冷水 孝夫

愛知県名古屋市天白区表山二丁目311番地

八事サンハイツ501

(72)発明者 堀尾 浩次

爱知県東海市加木屋町南鹿持18番地

(72) 発明者 鬼頭 一成

受知県名古屋市緑区古鳴海2-38

(74)代理人 100070161

弁理士 須賀 総夫

最終頁に続く

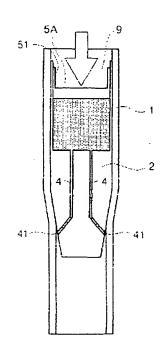
(54)【発明の名称】 全国管の拡管方法および拡管工具

(初) (明初)

【課生】 (申请清》1、2司,部(1:@難盟の前管工具 メロ・を入れ、後はから流体と)、の圧力をかけ、前進 させらことにより管の中径を拡大することがらなる拡管 社構に1、で、独自加工では行わけ上に及ぶ異さの金属 管の初音を可能にすることがあり、手物管工具を提供する

【経色計算】 包部は開票側についてする。を有し、こ 2.潤井東で、ケル族とは、延行に前部のデーへ面に開発す 才 潤澤 第二字管 「F」を設けるとともに、流体の圧力を 受けて選供納するタヤに開着側に行える延り伝達手段。

下八 アコード ・主義 やご佐澤工具を使用し、技管 を受けてき話。管力関節では潤滑調・ストを連続的から 助しま特別では在第一門によりを解離させる



(3.0%) りを受けてアング内の間滑削に任える手段を設っ、使物で乗り上げの前進に伴って網滑剤(8)を拡管ではられて内盤に供給するように構成したことを構設しまり。

【・・ロコト 間清別の導管(4)と欄口するイズル(4) ご打管工具・2)のデーバ商上の位置は、図2に示したようで、記属管と板管工具とが接触する直前のあたりの他切てもって、この位置において間滑削が吐出されることにより。金属管の内壁への間滑削の確実な適用が所能により、抗管作業の円滑さむ保証される。

【100 1 0 】流体の胚力を受けてタンク内の潤滑剤に任 立る行力伝達手段の一側は、図立に示したような、タン 2.592 与流体に接する前に設けた、落とし蓋形状を有 し、よう開始から立ち上がら円高状の部分(5-1)がタ 、つ内室に売替して上下することのできる有底筒状体 コテムとである。製作および使用の容易さの点で、この 手間はとくに好越である。

【(1)11】圧力伝達手段の別の側は、上記した板の円 高板上部分を、図さに対すように、板の周鋒に設けたシール・32:に替えた板(3FP)である。この構造を採 用するときは、板が伸が空いように、適宜のガイド手段 を設けるとよい

【のの12】をみに別の何は、圧力伝達手段として、図 1に下したような。アンクが圧力流体に持する面を響き ドーム型のダイアフラム(30)を使用するものである。このギイアフラムは、ゴム、ブラスチックなどで製造することができる。

【ロコ】ま】ま発明の推管工具の変更整様は、図りに示すま、他、工具の役力に関目して動力向に延びる水の導管・コーを設け、その治端を、潤滑利等管の関口部より 前方に位置し拡管すべき管の内壁に向かって洗浄水を順 射力に立めのファルコルト」として開口させたものであ

$[\cdot \ \ i \ \cdot]$

【売明の効果】本発明により、能力は蓄しく困難ないして明显でき、た其限の食舗等を連続的に拡密する作業に、日滑に実施できるようになった。従って本発明は、抗心臓の複合により管信を増大することがとくに競けれる各種を一つ、明常に適用したとき、その意識が大きい。そのほか、日本のほか、日本のほか、日本の場合となるとなどのでの分野に本発明を適用して行るをできる。

【法施、使用(說明】

【1911】 統計技術による金属管の板管作業を示す。管 とれるで見るの報酬TME®

【1/2】 なら明による金属管の砂管信業の一例を示

3. この態様によれば、拡管に先だって管内壁を清浄にすることができるから、異物が付着していた場合に拡管 正具の進行に伴って生じるキズを、未然に防ぐことができる。

(0014)

【実施例】高圧配管用炭素鋼管「STS410」(JIS65455、外径139、Smm、内厚6、6mm、長さ6m)を20本、アー2溶接によりつなぎ合わせて、全長120mとしたものを、5本用意した。これらより展尺の鋼管を、それぞれ図1ないし図5に示した構造の拡管工具(いずれも拡管率が20%となるように設計・製作したもの)を使用して拡管した

【0015】潤滑剤としては、グリースに三硫化モリブデン粉末を、混合物の65重量でを占めるように混練したものを使用した。拡管工具の表面にも、同じ潤滑剤を塗布した。比較のため、従来技術(図1の拡管工具)による実験も行なった。この場合は、溶接に先立って、各潤管の内面に両端がら500mmの長さを残して潤滑剤を塗布しておいた。

【0016】上記の長尺銅管を固定し、その一端に拡管 工具を油圧ピストンで押し込んでから密閉し、密閉空間 にポンプで水を圧入することにより拡管工具を前進さ せ、拡管を行なった。その間、ポンプで圧入した水の圧 力を測定した。比較例は、拡管の途中で工具が停止した が、なお水の圧力を高めていったところ、溶接箇所の手 前の母根部分で破断してしまった

【0017】拡管後、溶接部分の中程で切断し、長さが ち加の管19本に分けた。アムスラ式万能試験機(20 (0トン)にかけて引張試験を行ない、破断が生じる箇所 が溶接部であるか母材であるかを調べた。その結果を、 水の圧力とともに、下の表にまとめて示す

(0018)

図0	B 3	34	3 5
3 (+()	320	296	250
230	230	230	210
19 19	19 19	19 19	19 19

す。图1に対応する管と拡管工具との縦断面図

【図3】 本発明による抗管工具の別の例を示す。図2 と極様の縦断面図

【図4】 本発明による拡管工具のさらに別の例を示す。図2と同様の編断面図

【图5】 本発明による位置工具の応わら別の例を示 す。図2と同様の郵断前図

【符号小説明】

- 1 虚擬管
- 2 抗黄工具
- 3 間滑剤のフンク

- 清清剤の導管

41 間滑剤

ひノズル

50. 有底簡制像・圧力低速手段。

5.1 円筒状

EPODOC / SPO

- PN JP2001047161 A 20010220
- PD 2001-02-20
- PR JP19990228876 19990812
- OPD-1999-08-12
- TI TUBE EXPANDING METHOD OF METAL TUBE AND TUBE EXPANDING TOOL
- IN INAGAKI SHIGEYUKI;KITO KAZUNARI;HIYAMIZU TAKAO;HORIO KOJI;YAMADA RYUZO
- PA DAIDO STEEL CO LTD
- EC E21B43/10F; E21B43/10F1
- IC B21D39/20

C WPI / DERWENT

- TI Metallic tube expansion method for oil wells, involves supplying lubricant through tube before expansion by expanding tool
- PR JP19990228876 19990812
- PN JP2001047161 A 20010220 DW200126 B21D39/20 004pp
- PA (DAIZ) DAIDO TOKUSHUKO KK
- IC B21D39/20
- AB JP2001047161 NOVELTY The method involves supplying the lubricant through the metallic tube (1), before expansion by the expansion tool (2).
 - DETAILED DESCRIPTION The common ball type expansion tool (2) is inserted into the metallic tube (1). The internal diameter of the tube is expanded by the pressure of hydrolyic fluid from the rear side of the tool. An INDEPENDENT CLAIM is also included for tube widening tool.
 - USE For casing tube, telescopic tube, coiled tubes in oil well, gas well, refinery.
 - ADVANTAGE The expansion work is executed smoothly and continuously.
 - DESCRIPTION OF DRAWING(S) The figure shows the sectional elevation of tube expansion tool.
 - Metallic tube 1
 - Expansion tool 2
 - (Dwg.2/5)
- OPD-1999-08-12
- AN 2001-252189 [26]

©PAJ/JPG

- PN JP2001047161 A 20010220
- PD 2001-02-20
- AP JP19990228876 19990812
- IN HIYAMIZU TAKAOHORIO KOJI;KITO KAZUNARIJNAGAKI SHIGEYUKIYAMADA RYUZO
- PA DAIDO STEEL CO LTD
- TI TUBE EXPANDING METHOD OF METAL TUBE AND TUBE EXPANDING TOOL
- AB PROBLEM TO BE SOLVED: To expand a metal tube having a length of several-hundred meters or more in a tube expanding technology by which a bullet shaped tube expanding tool is inserted into the inside of the metal tube, a fluid pressure is applied from rear side and an inner diameter of the tube is expanded by advancing the tool.
 - SOLUTION: A tube expanding tool, which has a lubricant tank at a rear part, is arranged with a lubricant conduit tube 4 extending from a bottom of the lubricant tank and opening to a tapered face at the front part and is arranged with a pressure transfer means to receive/transfer a fluid pressure to the lubricant in the lubricant tank, is used, the tube expanding tool is advanced while continuously and uniformly supplying the lubricant to a tube inner wall part immediately before tube expanding.
- I B21D39/20

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

 ☐ OTHER: _____

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.